

【学校教育目標】

進んで学習しよう  
自他を大切にしよう  
責任を果たそう



西中だより

令和8年9月16日発行

青梅市立西中学校

学校だより第5号

校長 田中 暁

## 西中の特色を活かして 青梅学

校長 田中 暁

夏休みが終わり、学校には、生徒たちの元気な声が響き渡っています。久しぶりに会う生徒たちは、心身ともに成長している様子が感じられました。何人かの生徒と話したところ、「たくさん読書をした。旅行に行った。毎日7時間くらい勉強した。」等それぞれの夏休みの過ごし方を話してくれました。

この夏、何人かの教員で吉川英治記念館を訪問しました。ガイドの方から、吉川英治さんの生い立ちや人柄、建造物についてなど教えていただき、改めて偉大さを感じるとともに本校区であることを誇りに思いました。西中は、豊かな自然や歴史的建造物、温かい住民の皆さん、専門的な知識をもつ方々など教育環境が充実しています。このような環境を活かし、以下のように、青梅学に力を入れて取り組んでいます。

### 1 学年「地域を知り地域に学ぶ」・・・人と郷土を考える

○青梅市及び周辺の校外学習を通して、青梅の自然や伝統等について、調べまとめています。

### 2 学年「地域の様々な生き方に学ぶ」・・・職業理解、環境問題を中心に生き方を考える

○青梅市内で職場体験を実施しています。様々な職種を体験することで生徒は将来の進路について考えるきっかけにしています。

### 3 学年「自己の生き方を考える」・・・自己を見つめ、生き方を考える

持続可能なふるさと青梅を提案する

○京都・奈良修学旅行を実施し、私たちが住む青梅と奈良・京都の観光地と比較して、持続可能な「ふるさと青梅」を提案、発信していきます。

このように青梅学では、西中の特色を活かして体験的な学びを行い、学習意欲や問題解決能力、コミュニケーション能力や自己肯定感の向上を高めていきます。

2学期もどうぞ、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 二学期始業式 生徒代表の言葉

みなさん、おはようございます。1ヵ月の夏休みも終わり、いよいよ今日から新学期です。夏休みの間は、たくさん遊んだ人もいれば、部活動や学習に力を入れた人もいます。みなさんにとって充実した夏休みになったでしょうか。

さて、今日から二学期が始まります。一年生は、入学から4ヶ月ほどたち、学校生活にも慣れてきたころだと思います。部活動や授業、委員会活動に積極的に取り組みましょう。また、十月には校外学習があります。地域の良さを見つけるとともに、仲間と更に絆を深められる機会にしましょう。

二年生は、学校生活で委員長や部長など、重要な役割を担います。一年生の手本となり、活気あふれる西中をつくっていきましょう。

三年生は、行事の中でも、特に大規模な修学旅行があります。ルールやマナーを守り、楽しく充実した修学旅行にしてください。

また、学校全体の行事では、合唱コンクールがあります。クラスの団結力や絆を生かし、心を込めて歌い金賞を目指しましょう。

最後に、今学期も、何事にも全力で挑戦し、一学期の自分を越えられるように、夏休みから心機一転、気を引き締めて学校生活を送りましょう。

生徒代表 ○○○○

## 地域行事参加報告

教諭 ○○○○

8月16日(日)に開催された二俣尾納涼祭に西中吹奏楽部が参加をしました。あいにく突然の雨の中での演奏になりましたが、多くの方に聞いていただき、生徒にとっては一つ自信を深める貴重な機会となりました。このような機会をいただき感謝を申し上げます。

### 【 生徒感想 】

先日行われた二俣尾での納涼祭で演奏させていただきました。当日は地域の皆様から温かい拍手や声援をいただきました。部員を代表して、感謝を申し上げます。当日は残念ながら雨でしたが、中止とならず地域の皆様の前で演奏ができうれしく思っております。また、雨の中での演奏という貴重な経験ができたと思っています。今回は演奏の機会をいただき誠にありがとうございました。そしてこの連日の猛暑の中練習を重ね、本番まで一緒に頑張ってくれた部員にも感謝しています。今回の経験で得た一体感と演奏する喜びを胸に、次の目標に向けて一生懸命技術を磨き、良い音楽を地域の皆様に届けられたら幸いです。これからも応援をよろしくお願いします。

2年A組 ○○○○

## 「弁護士によるいじめ防止授業」について

教諭 ○○○○

9月1日（火）3時間目、全校生徒を対象に体育館にて「弁護士によるいじめ防止授業」を実施しました。東京三弁護士会多摩支部の法教育プログラムとして、弁護士の中井信郎様を講師にお迎えし、いじめについて考える機会を設けました。講話では、具体的な事例を通して、いじめは人権を侵害する行為であることについて学びました。また、実際にいじめが原因で自死に至った生徒の事例も取り上げられ、生徒たちは講師の話真剣に聞いていました。

当日は、保護者の皆さまにも参観していただき、生徒と保護者がともに「いじめ」について考える貴重な機会となりました。今回の講演会を一つのきっかけとして、いじめを「自分には関係のないこと」と捉えるのではなく、日々の学校生活における自分自身の言動を振り返り、相手の気持ちや人権を尊重する行動につなげてほしいと思います。

誰もが安心して通うことができる学校は、一人一人が相手を思いやり、互いに支え合うことで、全員でつくっていくものです。今回の学びをこれからの学校生活につなげ、一人一人が安心して過ごせる学校を、みんなでつくっていきたいと思います。

### 【 生徒感想 】

- ・いじめは、いじめる側もいじめられる側も悪いことがあると思っていたけど、どんな理由があってもいじめは良くないものだ改めて実感した。
- ・いじめている人は自分がいじめていることに気づいていないこともあるということを知りました。
- ・自分が友達にいやなことを言っていないか心配になってきた。
- ・心にコップがあること、それが見えなくて、大きさやどれくらい入っているかがわからないこと、いじめが大きくなると死まで追い詰めることを学んだ。
- ・自分では大丈夫と思っていても、心の限界が来てしまっているかもしれないから、何かいやなことがあったすぐに誰かに相談しようと思った。
- ・いじめられている人に直接やめなよと言うのは少し怖いと思っていましたが、いじめられている人の話を聞いてあげるだけでいじめられている人を救えるということがわかったので、いじめられている人を見たら声をかけるところから始めてみようと思いました。
- ・見ている人、いじめている人、いじめられている人、それぞれに自分にできることがあると知りました。

### 【 保護者感想 】

- ・とても良かったと感じます。一回ではなく定期的に開催してほしいです。
- ・このような授業で、一人でも多くのクラスメイトが、いじめられる側の気持ちに気づくきっかけになると良いです。
- ・いじめは犯罪です。再度状況に合わせて授業してほしいです。
- ・「学校の先生たちはいじめられてる側だけでなく、いじめてる側の子の味方でもあるよ」という言葉が印象的でした。いじめてる側も相談しやすくなるだろうなと思いました。
- ・かたい話ばかりではなく中学生にもわかりやすい内容でした。
- ・新学期初日こんなに良い授業が聞けると思わず、参加できて良かったです。弁護士の立場で中学生に向けて授業をしていただけるなんて素敵だなと思いました。学校にも感謝です。

## 部活動の成果

### 陸上部

第79回東京都中体連第8ブロック学校対抗陸上競技大会（9/13）

|             |     |                     |         |
|-------------|-----|---------------------|---------|
| 男子1年100m    | 第5位 | 〇〇〇〇                | 記録13秒28 |
| 男子1・2年砲丸投   | 第5位 | 〇〇〇〇                | 記録7m96  |
| 男子1年4×100mR | 第5位 | 〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇 |         |
| 女子1年100     | 第7位 | 〇〇〇〇                | 記録14秒71 |
| 女子1年100mH   | 第7位 | 〇〇〇〇                | 記録20秒81 |
| 女子2年100m    | 第2位 | 〇〇〇〇                | 記録13秒19 |
| 女子共通200m    | 第1位 | 〇〇〇〇                | 記録27秒05 |
| 女子2年100m    | 第4位 | 〇〇〇〇                | 記録13秒52 |
| 女子2年100mH   | 第1位 | 〇〇〇〇                | 記録15秒66 |
| 女子3年走高跳     | 第2位 | 〇〇〇〇                | 記録1m40  |
| 女子3年走幅跳     | 第5位 | 〇〇〇〇                | 記録4m00  |
| 女子共通砲丸投     | 第4位 | 〇〇〇〇                | 記録7m40  |
| 女子共通砲丸投     | 第1位 | 〇〇〇〇                | 記録9m35  |
| 女子共通4×100mR | 第3位 | 〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇 |         |

## 合唱コンクールの見どころ

教諭 〇〇〇〇

今年度は例年より早い開催となり、夏休み明けから練習が始まりました。短い期間だからこそ、生徒たちは一日一日の練習を大切にしながら、クラスの合唱をつくり上げています。

今年度のスローガンは、実行委員が考えた「瞬輝の証～響きは『一瞬』想いは『永遠』～」に決まりました。各学年の課題曲は、1年生「夏の日への贈りもの」、2年生「輝くために」、3年生「言葉にすれば」です。学年が上がるにつれて、声の響きだけでなく、歌詞に込められた思いや曲の情景をどのように表現するかに、それぞれの成長が感じられます。

ステージで歌える時間は一瞬です。しかし、その一瞬に込められた想いは、きっと心に残るものになるでしょう。これまで積み重ねてきた練習の先に生まれる、クラスごとの音色や表現、そしてそこに込められた想いに、ぜひ耳を傾けてください。

### 9月の目標

- ・ 生徒会活動に積極的に参加しよう

青梅市立西中学校

〒198-0063 青梅市梅郷 6-1460-1

【TEL】0428-76-0114 【FAX】0428-76-2394

平日 7:45～16:45まで

※上記以外留守番電話対応

【HP】<https://www.city.ome.tokyo.jp/school/nishi-j/>